

平成30年度 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年3月14日

事業所名 療育支援センターおおしみず

|          | 項目  | はい | いいえ | 工夫している点                        | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標  |
|----------|---|----|-----|--------------------------------|--|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 9  | 2   | 個室の利用や時には児童発達支援センターの部屋を借用している。 | 基準は満たしており十分なスペースであるが、人数に対するのびのび遊べるようなスペースではないため、場所や時間の使い方を工夫して過ごす。               |
|          | 2 職員の配置数は適切であるか   | 9  | 2   | 兼務職員、ボランティアを活用している。            | 基準は満たしているが、行事によって不足しがちなため兼務職員で対応している。  |
|          | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 7  | 4   |                                | 玄関からの室内に入る部分のみ低い段差がある。また、トイレ介助する際に狭さを感じている職員もいる為、隣接する児童発達支援センターの身体障害者用のトイレを活用する。 |
| 業務改善     | 4 PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか                           | 9  | 2   |                                |  |
|          | 5 保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 11 | 0   |                                |  |
|          | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 10 | 1   |                                |  |
|          | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか。                             | 3  | 8   |                                | 第3者委員会はあるが十分機能していない状態であるが、評価結果を基に委員会を開く予定である。                                    |
|          | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 11 | 0   |                                |  |
| 適切な支援の提供 | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 10 | 1   |                                |  |
|          | 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                  | 6  | 5   |                                | 簡易な検査は行っているが、年齢や発達段階においては不十分な事もあるため、今後も検討を重ねより適切なものを選択していく。                      |
|          | 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                      | 11 | 0   |                                |  |

|              |    |  |    |   |                        |  |
|--------------|----|--|----|---|------------------------|--|
|              | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか  | 9  | 2 | 週案を作る際内容が重複しない様配慮している。 |  |
|              | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                                    | 7  | 4 | それぞれに応じて目標や課題を設定してはいる。 | 全体の児の課題についての目標を決め、子どもたちが楽しめているかどうかを前提にして決めていきたい。 |
|              | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                       | 8  | 3 |                        | 基本的に個別より集団活動を重要視しているが必要児には個別対応をしていく。             |
|              | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                        | 8  | 3 |                        |  |
|              | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | 7  | 4 |                        | その日の終了後は勤務体制で難しいため次の日の午前に行く。行事終了後は時間を取って行われている。  |
|              | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 10 | 1 |                        |  |
|              | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 10 | 1 |                        |  |
|              | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか                                    | 10 | 1 |                        |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 10 | 1 |                        |  |
|              | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 8  | 3 |                        | 年1回位は各学校と話し合いが出来るよう情報共有は全児童に行えるよう次年度の目標にしたい。     |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 3  | 8 |                        | まだ受け入れていないため医療と関わりのある児は、親を介して情報を得ている。            |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 8  | 3 |                        | 一部機関とはできているがさらに広げていく予定である。                       |

|            |    |   |    |   |                             |   |
|------------|----|---|----|---|-----------------------------|---|
|            | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか  | 10 | 1 | 求められる場合は提供してきた。             |   |
|            | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                       | 9  | 2 |                             | 専門機関と連携や職員が研修を受ける体勢を実施する。   |
|            | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                               | 2  | 9 | 大学生のボランティアなどの受け入れを行い交流している。 | 外出時の交流や学園祭などにより地域の皆様と交流する機会はあるが、活動の機会をどのように作っていくかアイデアを出し合って実現させていきたい。 |
|            | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか  | 9  | 2 |                             |   |
|            | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 11 | 0 | 年1回以上の保護者面談を設けている。          |   |
|            | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                    | 6  | 5 |                             | 保護者勉強会を開き将来に向けての意識の向上を図っている。職員にはペアレントトレーニングなど保護者支援に結び付く支援方法を学ぶ機会を作る。  |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                   | 10 | 1 | 年度初めに保護者へ説明会を開き説明している。      |   |
|            | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                           | 10 | 1 | 保護者からの訴えがあればその都度対処している。     |   |
|            | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                       | 4  | 7 |                             | 父母会は無いが保護者の勉強会の企画や親子参加の行事を開催し行事などで顔を合わせる機会を作り交流を図る                    |
|            | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8  | 3 |                             | 個々では対応しているが、周知はしていなかったので説明会でお知らせしたい。                                  |

|         |    |   |     |   |                       |  |
|---------|----|---|-----|---|-----------------------|--|
|         | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 1 1 | 0 |                       |  |
|         | 35 | 個人情報に十分注意しているか  | 1 1 | 0 |                       |  |
|         | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 1 1 | 0 |                       |  |
|         | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた施設運営を行っているか。  | 1 0 | 1 | 学園祭を通して行えていると思う。      |  |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 7   | 4 |                       | 毎年、全員に配布と説明会のなかで説明して保護者への周知を進める。                               |
|         | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 9   | 2 |                       | 定期的に避難訓練を行っているが、行った後お知らせする事や各児の利用日がバラバラなのでまんべんなく経験できるように行っていく。 |
|         | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 1 1 | 0 |                       |  |
|         | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 1 0 | 1 |                       |  |
|         | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 8   | 3 | ご家庭より、医師の指示書や情報を得ている。 |  |
|         | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 7   | 4 |                       | ヒヤリハットは作成されているが、共有が不十分との意見もあり、ミーティングなどで共有して行く。                 |